



天台スカウト・ニュース

No.1 3

発行元：天台宗スカウト連合協議会 滋賀県大津市坂本4-6-2 天台宗務庁内
ホームページアドレス：<http://www.tendai-scout.jp>

発行日：令和2年1月1日

宗祖のみ教えを信条に



理事長：源田俊昭

年も改まり新元号【令和】の時代、天台宗スカウト各団におかれましては、決意も新たにスカウト道にご精進の事と存じます。謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

さて、昨年5月より天皇陛下のご即位に伴い新たな御代が始まりました。また上皇陛下におかれましては戦中戦後の多難な時代をお過ごしになるとともに、在任中は常に国民の目線にたつてご公務くださり、私たちを導いてくださいました。心より敬意を表します。

私たちボーイスカウトとして誇りに思うことは、上皇陛下、天皇陛下との深い絆であります。振り返りますと、スカウト活動は戦後GHQより解除されたのを機に、皇居前広場にて全国大会が開催され、再開されました。以来、皇室の皆様方におかれましてはスカウト運動に大変ご尽力を賜ったのです。

4年毎のジャンボリーには、必ず時の皇太子殿下のご参列を賜り、お祝いと激励の言葉を頂戴しました。その都度、感動を覚えずにはいられませんでした。中でも上皇陛下がご成婚されて2年目の第3回アジアジャンボリーには、ご夫妻で参加され、上皇后様の愛称である“ミッチー”との声がキャンプに響き渡った事、また天皇陛下が高校生時代、スカウト達と寝食を共にし、野営を送られたことが今も私の脳裏に焼き付いております。

昨年を振り返りますと自然災害が多発した年でもありました。その中でも印象に残っておりますのは、国連総会で少女が涙ながらに訴えた環境破壊による地球温暖化現象阻止の演説でした。自然を教場とする私たちボーイスカウト指導者も、自然環境の破壊について真摯に取り組まなければならないと存じます。

宗内におきましても、令和3年は伝教大師1200年大遠忌の年であり、母山比叡山に於いて、4年に一度の天台ジャンボリーが開催されます。天台スカウト達が結集し、ジャンボリー及びスカウト法要を企画しております。皆さん、今から準備を致しましょう。

伝教大師は「我がために仏を作ることなかれ、我がために経を写すことなかれ、我が志をのべよ」と諭されております。少子高齢化のなか、100歳時代が囁かれている昨今、「我が志をのべよ」の遺訓を信条とし、天台スカウト指導者としてスカウト道を歩む覚悟でございます。皆様の幸多き事、各団の発展を心より願い新年の祝賀といたします。

弥栄

第35期 天台宗仏教章第二教程講習会 開催報告

日時：平成31年3月25日～27日 会場：延暦寺会館

平成31年3月25日（月）から27日（水）の2泊3日の日程で、天台宗仏教章第二教程講習会が開催されました。例年開催していた居士林が、災害により取り壊しになったため、第35期となる今回は初めて延暦寺会館を会場に開催され、全国より合計39名のスカウトが参加しました。講習会では天台宗の教義や伝教大師の教え、仏教讃歌の他、通常の居士林研修と同様に、朝夕の勤行や座禅止観、食事作法、最終日には回峰行の実習が行われました。

1日目は、『天台宗について、天台宗の教義』と『家庭勤行と仏壇の荘厳』の二つの講義が行われました。

2日目は、根本中堂にて座禅止観を行い、その後朝座勤行に随喜しました。朝食後には写経、『伝教大師の伝記』の講義が行われました。午後は東塔・西塔を中心に諸堂巡拝を行い、延暦寺会館に帰着後は『仏歌による勤行・仏教讃歌』の講義が行われました。

最終日は午前3時より回峰行に出発し、浄土院、釈迦堂、元三大師堂にて法楽を行い、日吉大社まで下り宗務庁にて朝食休憩を取り、無動寺坂を上り明王堂を経由して、約6時間をかけて三塔巡拝を行いました。最後の講義は『第三教程のアプローチ』と題し、今後の活動に、講習会での体験をどのように活かすのかについて講義が行われました。

普段の生活とは異なる生活、食事作法に最初は緊張していた参加者も、徐々に緊張がほぐれた様子で、閉講式では上級班長をつとめた猪井雄一郎君より「この講習会での経験を活かして、スカウト活動の幅を広げたい」と話がありました。

講習会終了後、奉仕活動など3ヶ月以上の実践を行なったスカウトには、ボーイスカウト日本連盟より「仏教章」が授与されます。

3月25日（月）

13:00～13:30	受付	16:30～17:10	講義「家庭勤行と仏壇の荘厳」
13:30～14:00	オリエンテーション	17:10～	夕座勤行（導師：1班班長）
14:00～14:30	開講式	17:30～18:00	食事の話
14:30～15:00	班別会議(自己紹介・班長・次長の選出)	18:00～19:00	非食（夕食）
15:00～15:20	会館での諸注意	19:00～20:00	止観作法解説並びに実践
15:30～16:20	講義「天台宗について・天台宗の教義」	20:00～21:00	開浴（入浴）
		21:00	放心（就寝）



△開講式の様子



△開講式での理事長挨拶



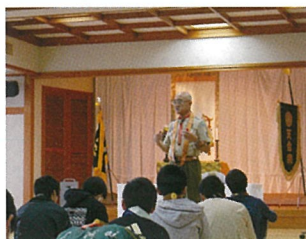
△開講式での社会部長挨拶



△開講式での副執行挨拶



△班別会議



△講義の様子



△研修生による勤行



△食事作法の体験

3月26日(火)

5:00～	覚心(起床)・洗面	12:00～13:00	正食(昼食)
5:30	朝座勤行(導師:2班班長)	13:00～15:30	諸堂巡拝(東塔・西塔を中心に)
6:00	止観 ※根本中堂に移動	15:30～16:30	開浴(入浴)
6:30～	根本中堂朝座随喜	16:30～17:30	講義実習「仏歌による勤行・ 仏教讃歌」
7:00～ 7:30	作務(荷物整理・身の回りの清掃)	17:30～	夕座勤行(導師:3班班長)
7:30～ 8:30	小食(朝食)	18:00～18:45	非食(夕食)
9:00～10:00	写経	18:45～20:00	回峰行の諸注意(備品確認) 回峰行のビデオ視聴
10:00～11:00	比叡山について(ビデオ上映)	20:00	放心(就寝)
11:00～12:00	講義「伝教大師の伝記」(ビデオ並びに講義)		



△上級班長へ報告する班長



△根本中堂での座禅止観



△写経の様子



△写経の様子



△講義の様子



△研修生による勤行



△食事作法の体験



△仏教讃歌・歌唱指導の様子

3月27日(水)

2：30～	覚心（起床）・洗面	※延暦寺会館帰着後入浴・作務（清掃）
3：00～ 9：00	回峰行出発	※第2教程講習会の感想文提出
※浄土院にて法楽（導師：4班班長）	10：45～11：15	講義「第3教程のアプローチ」
※釈迦堂にて法楽（導師：5班班長）	11：15～11：30	荷物整理・貴重品の返却
※元三大師堂にて法楽（導師：1班班長）	11：30～12：00	閉講式
※天台宗務庁にて朝食	12：00	解 散
※明王堂にて法楽（導師：2班班長）		



△午前3時から始まる回峰行



△上級班長への記念品の贈呈



△閉講式で感謝の言葉を述べる猪井雄一朗君

第36期天台宗仏教第2教程講習会開催のお知らせ

日 時: 令和2年3月25日(水)～3月27日(金) 会 場: 延暦寺会館

【参加資格】

1. 登録が完了している第2教程申込時に中学生以上のボーイ・ベンチャー・ローバースカウト・ガールスカウトはレンジャースカウト
 2. 次の4項のうち一つ以上をみたすもの
 - (1) 天台宗の教えに篤い信仰の心を持つスカウト
 - (2) 天台宗寺院が育成する団に所属するスカウト
 - (3) 家の宗派が天台宗であるスカウト
 - (4) 天台宗僧侶の指導を受けたスカウト
 3. 第1教程修了者
 4. 深夜3時からの山道を30キロ歩く回峰行に体力面で耐えうるスカウト
- ※令和2年1月下旬にホームページと天台各団宛にご案内いたします。

天台宗務所でボーイスカウト講習会を開催

令和元年11月2日(土)、日本ボーイスカウト滋賀連盟が主催する『ボーイスカウト講習会滋賀連盟第326回』が天台宗務庁中会議室を会場に開催され、スカウト運動について理解を深めました。

ボーイスカウト講習会は18歳以上の人を対象として、体験を通して参加者がスカウト運動の概要とスカウト教育の原理と基本的な方法について知ることを目的としております。

毎年、天台宗務庁を会場に開催しており、一般の方々が天台宗務庁に来場されることで、普段あまり接点のない方々にとって天台宗が身近に感じていただける機会になっているように感じます。

スカウト活動に関心をお持ちの方、始めてみたい方(18歳以上性別不問)であれば何方でも参加でき、各都道府県連盟で開催されるので、宗内の寺院関係の方々も機会があれば是非参加いただきたいと思います。



△ボーイスカウト講習会

天台宗スカウト連合協議会事業報告

平成31年

3月25日 第35期仏教章第2教程講習会

～27日 於：延暦寺会館 参加者39名

4月17日 定例理事会 於：天台宗務庁 第5会議室

令和 元年

11月 2日 ボーイスカウト講習会滋賀連盟第326回 於：天台宗務庁 中会議室

12月11日 第36期仏教章第2教程準備会 於：天台宗務庁 第5会議室

仏教スカウト協議会関係

5月 8日 第1回予算専門委員会 於：曹洞宗檀信徒会館

5月14日 第1回理事会 於：曹洞宗檀信徒会館

10月12日 第23回仏教ガールスカウト研修会・第11回仏教スカウト指導者研修会

～13日 於：曹洞宗 大本山永平寺

12月 9日 第2回理事会・予算専門委員会 於：曹洞宗檀信徒会館

天台宗スカウト連合協議会役員名簿

任期：平成30年～令和2年

理事長：源田 俊昭(足利1団)

副理事長：林 敬順(稲沢9団)

常任理事：吉川 廣隆(村岡1団)

：小嶋 寛俊(大津12団)

：山本 健二(大津12団)

：當麻 泰(東京支部第150団)

理事：葉上 彰保(浅口3団)

：神原 彰仁(倉敷14団)

：小堀 光實(大津12団)

：幹 敬盛(加古川2団)

：多田 孝元(秦野1団)

：赤松久美子(滋賀14団)

相談役：寺本 亮洞(東久留米2団)

顧問：幹 榮盛(加古川2団)

スカウト活動(教育)とは?

1908年にイギリスのベーデン・パウエル卿によって始められた「よき市民」を育てるための青少年教育活動のこと。今日、全世界156カ国2,500万人のスカウトがいます。その目的は、本来斥候術(スカウティング)であり、相手を偵察するには「知恵」「知識」「技術」「勇気」「観察」「協同」などが必要で、それらを大自然の中で学ばせませんが、そのとき人間の力が及ばない世界があることを知り、宗教の存在意義を知ることになります。そこで、スカウト教育では、スカウトたちに「明確な信仰をもつ」ことがすすめられています。したがってスカウト運動は、多くの社会教育団体があるなかで「宗教(信仰)」をベースにした唯一の社会教育運動であるといえます。